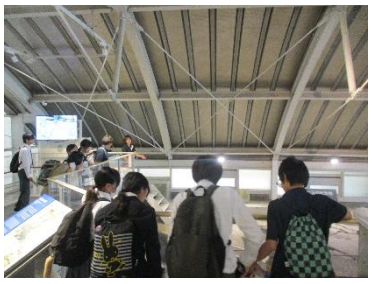
１年生　校外学習

さわやかな秋晴れの中、10 月 15 日～16 日にかけて、１年生による淡路・鳴門方面での一泊二日の校外学習を実施しました。初日は北淡震災記念公園を訪れ、実際に阪神淡路大震災で被災された方の講演を聴いたり、館内を見学したりして、改めて震災の恐ろしさやボランティア・人の優しさの大切さについて学びました。その後、北淡ファームパーク イングランドの丘を訪れ、班別行動を通して雄大な自然の風景を満喫したり、乗り物を楽しんだりして、楽しい時間を過ごしました。最後に、淡路島の産業の一つである“かわら”の粘土を使って、彫刻体験をしました。世界に一つだけのオリジナルのコースターをそれぞれが２つ作製しました。出来上がりが楽しみです。

二日目は、鳴門の渦潮を見学した後、大塚国際美術館を訪れ、世界中のたくさんの有名絵画を本物と同じサイズで鑑賞しました。絵画自体は、陶板でできているため、全てレプリカではありますが、本物と同じ色あせや質感をした有名絵画は迫力満点でした。最後に、吹き戻しの里を訪れました。そこにしかないようなめずらしい吹き戻しを体験したり、実際に自分で吹き戻しを作ったりと、童心に戻り楽しいひと時を過ごしました。

２日間でのいろいろな体験、様々なものの見聞、一人ひとりが役割を果たし、普段は見られない友だちの一面を垣間見ること等を通して、仲間の良さに気づき、絆を深めることができる思い出深い校外学習となりました。



北淡震災記念公園



イングランドの丘



かわら体験



渦潮



大塚国際美術館



吹き戻しの里